

統計研修講義計画書

研修課程	統計入門課程 統計利用者向け入門	講義科目	統計データの見方・使い方	講義時間	2コマ
講師	藤丸 麻紀 和洋女子大学 国際学類 国際社会専修 准教授				

※1コマ70分

講義のねらい

政府統計からテレビ番組・インターネット調査まで、巷には様々なデータがあふれている。またパソコンの普及とソフトの進歩により、誰でも簡単に統計分析ができるようになった。しかしそのような時代だからこそ、正しい統計の読み方や、パソコンで分析した結果の意味や読み取り方を学ぶことの意義は大きい。この講義では、さまざまな統計データを見ながら、統計の注意点や統計学を学ぶことの重要性を伝え、統計に関する意識を向上させると同時に、他の統計科目に対する学習意欲を高めることをねらいとする。

指導項目と内容

指導項目	内 容
1. 平均値に関する注意	(1) 平均値＝中央値＝最頻値とは限らない (2) 全体の平均と所属集団ごとの平均は異なる
2. データの定義に関する注意	(1) 国際比較は定義の違いに注意が必要 (2) 定義の変更によるデータの不連続に注意 (3) 定義を注意しないと読み取り方を間違える (4) 調査方法、設問の違いによってもデータが異なる
3. 格差は拡大しているか	(1) ジニ係数から見た格差 (2) 中流意識の国際比較 (3) 将来の格差の可能性
4. 標本調査による誤差	(1) 標本誤差 (2) 内閣支持率調査の誤差 (3) 視聴率調査の誤差
5. スtockデータとフローデータ	(1) データの性質による読み取り方の注意 (2) Stockデータとフローデータの具体例
6. アンケート調査のまとめかた	(1) D. I. というまとめ方 (2) 継続的な調査で趨勢を見る
7. 相関関係に関する注意	(1) 層別 (2) 擬似相関 (3) 時系列の相関と横断面の相関
8. 平均寿命と出生率	(1) 平均寿命と平均余命の読み方 (2) 都道府県別平均寿命の読み方 (3) 合計特殊出生率の読み方 (4) 未婚率の読み方
9. その他の統計	

講義形態 指導方法	講義
受講に必要な 基礎知識等	特になし